

# 富医ニュース

No.610 令和4年6月1日

一般社団法人 富田林医師会

会長 藤岡 洋

〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38

TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858

E-mail: mail@tondabayashiishikai.jp



## 会長就任挨拶

一般社団法人 富田林医師会

会長 藤岡 洋

もう夏と思わせる時節となりましたが、会員の先生にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は医師会活動にご参加、ご協力有り難うございます。

さて私は皆様のご推挙により第11代富田林医師会会長の職を拝命することとなりました。大丈夫かと懸念の声も聞こえるようですが、どうぞよろしく願い致します。コロナ禍でワクチン接種、発熱外来と本当にお疲れさまです。ワクチン接種に対しては予防接種ワーキンググループの先生方を中心に会員の先生方のご協力で集団接種、老人施設等の巡回接種等積極的に行われ、大阪府の2回目接種までは当医師会管内4市町村の接種率はおかげさまで第1位になりました。連日長時間の間診・注射でお疲れの上、発熱外来はじめコロナ感染症対応、保健所とのやりとり、さらに一般診療等でご尽力下さりありがとうございました。

高齢者、ハイリスクの方への4回目接種が7月より始まります。今回も諸先生のお力をまた拝借しなければなりません。ご協力お願い致します。あまり話題になっていませんが、オンライン診療の拡大、リフィル処方導入、マイナ保険証など開業医に対する試練が続々国の方からせまっています。このため日本医師会でも中川俊男会長の会長選出馬断念等混乱が続いています。大阪府医師会は茂松茂人会長の4選となりましたが、日医新会長が松本吉郎先生となれば、茂松先生は日医副会長、高井康之先生が大阪府医師会会長代行という体制に変わることも考えられます。

私自身のことになりますが、故森口会長から理事になるよう指示され、理事14年、内副会長8年確たる実績もないまま続けてきました。昨年7月会長辞任のあと年長の副会長が会長代行として会議等に出席するという代役はなんとか務めてまいりました。会長職はお若い先生におまかせするつもりでしたが、このような情勢の中、介護保険、産業保健などの申し送りもできていない状況で私だけがリタイアしてしまうのも申し訳ないと思いました。多分短期のつなぎ役となると思いますがよろしく願いします。カリスマ性もなく弁が立つわけでもなく、理事の中で1番のアナログ人間でしっかり勉強ができていながらもありませんが、どこかの国のトップが言っていましたように、聞く力だけは持っていると思います。会長職と言っても兎塚先生、赤松先生、前田先生の連立体制の上ののっかりワーキンググループの対応を追認し、権限も威厳もありませんし、うまく調整することを第一に考えますが、ただ、納得できない点につきましては十分検討させていただき答えへの道筋を示していければと思います。最長2年のつもりです。約40年前、亡父が医師会長になったとき「なんでそんな役職を受けたん、アホやなあ、しんどいだけやんか、やめといたら」と言ったことを思い出します。向こうから父は間違いなく「お前もほんまにアホやなあ」と言っているでしょう。

医師会活動は会員の皆様のためそして地区住民のために行うものであることは言うまでもありません。理事の先生方を中心に皆様のご意見、ご要望等できる範囲ではありますが誠実に対処させていただきます。今後ともよろしく願い致します。